

事業概要及び測量説明会

立川都市計画道路3・2・4号
(新青梅街道)整備事業

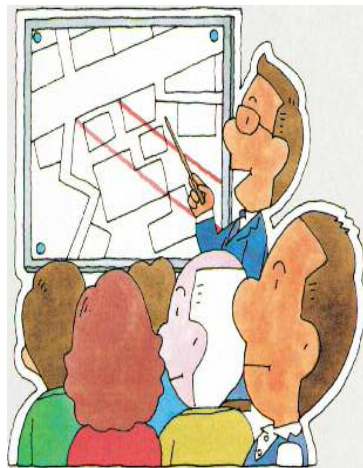


東京都北多摩北部建設事務所

都市計画道路ができるまで

都市計画道路ができるまで

①事業概要及び測量説明会



計画道路沿道の皆様にご協力をいただくため、事業の概要及び測量についての説明を行います。

②現況測量の実施



この測量により、計画道路及の位置がはっきりします。

③用地測量の実施



この測量により、用地取得させていただく土地の面積が確定します。
(土地境界立会いをお願いします。)

④事業着手の手続き



都市計画法第59条により、事業着手の手続きをとります。

⑤用地説明会の開催

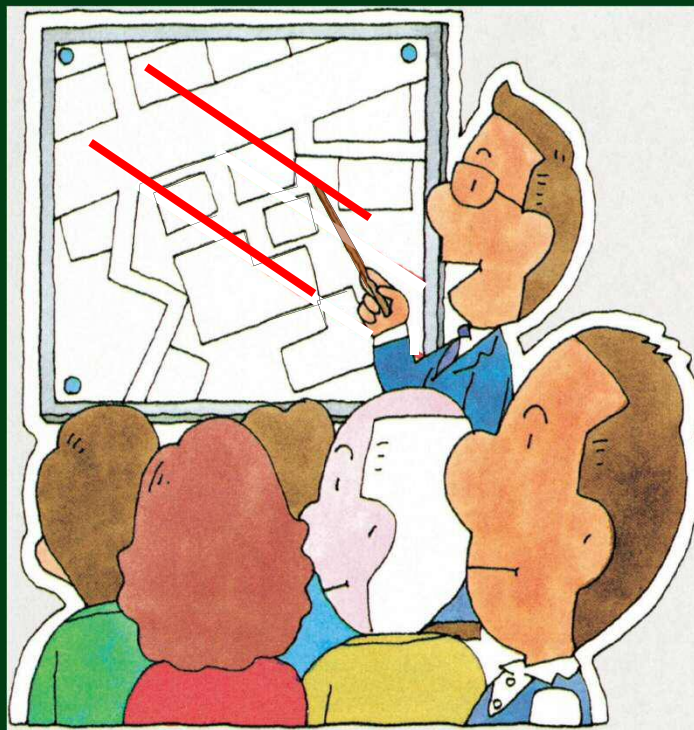


用地取得の対象となる皆さま（アパートなどの居住者の皆様も含まれます。）に具体的な補償について説明します。また、家屋補償について説明します。

概ね 1 ~ 2 年

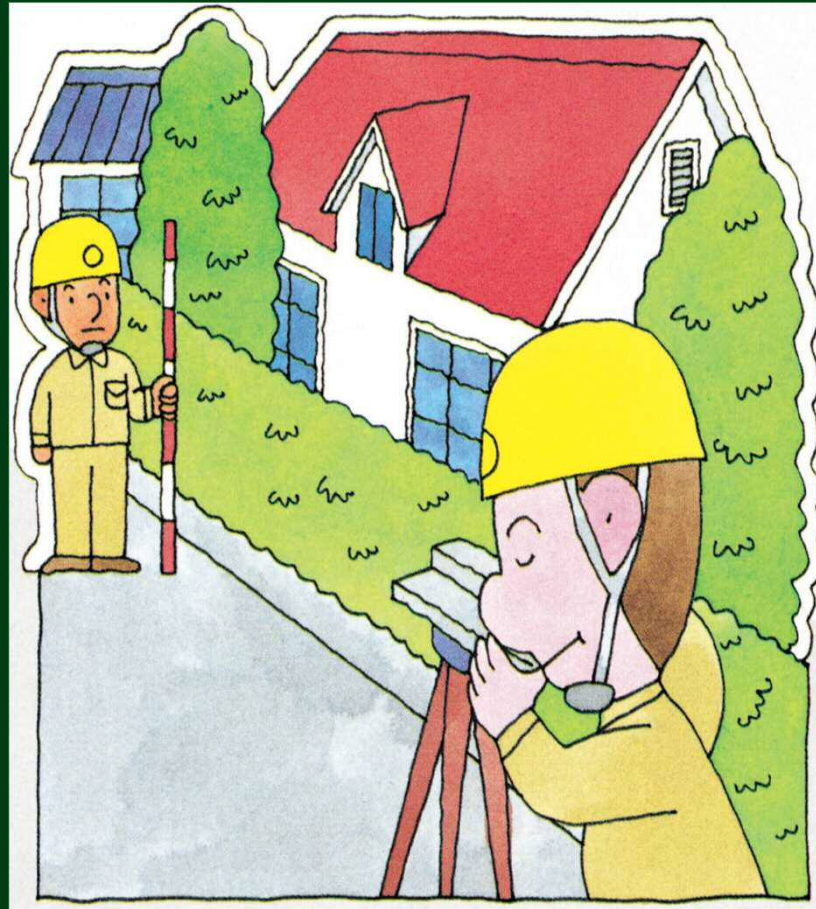
見開き左側

①事業概要および測量説明会



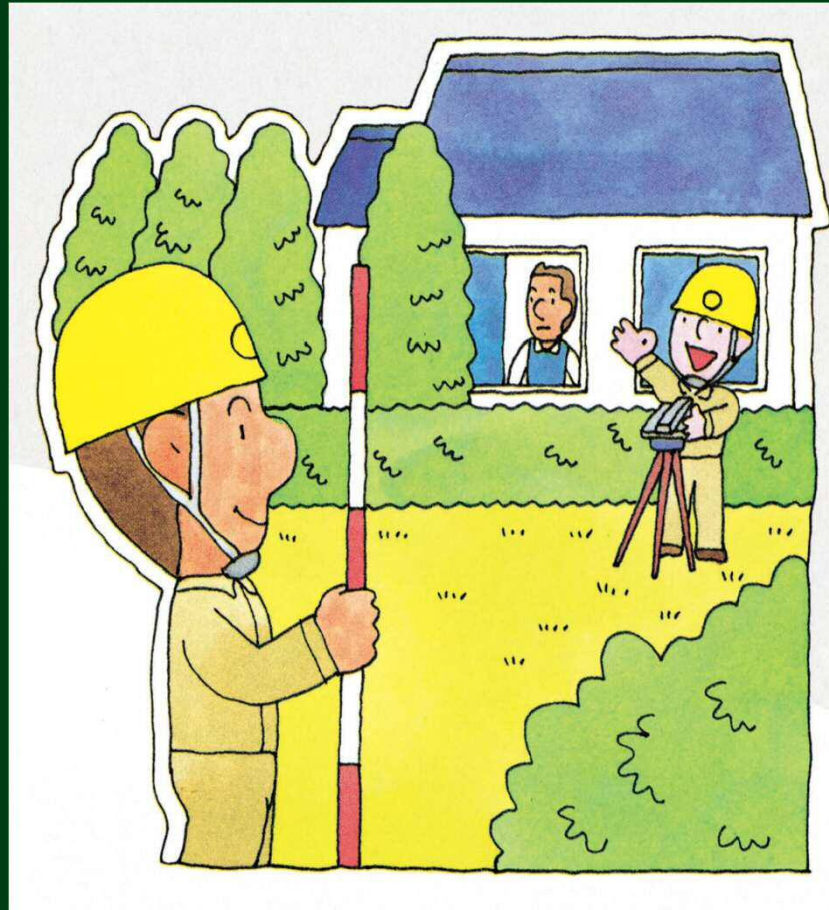
計画道路沿道の皆さまにご理解をいただく
ため、事業概要や測量についての説明を行います。

②現況測量の実施



この測量により、計画道路の位置がはっきりします。

③用地測量の実施



この測量により、用地取得をさせていただく、土地の面積が確定します。

④事業着手の手続き



都市計画法第59条により、事業着手の手続きをとります。

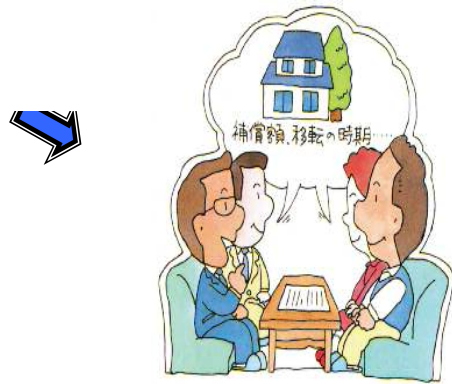
⑤用地説明会の開催



用地取得の対象となる皆さまに、具体的な補償について説明します。

また、家屋補償についても説明します。

⑥用地折衝・協議



対象となる皆さまと、土地の取得・家屋移転などについて、個別に協議させていただきます。



⑦契約・補償金の支払い



話し合いがまとまりますと、契約をとりかわし、補償金をお支払いします。

⑧物件移転



取得させていただく土地にある家屋などの物件を移転していただきます。



⑨工事の説明



沿道の皆さまに、工事計画の概要を説明します。なお、チラシの配布により工事説明に代えさせていただく場合もございます。

⑩工事の実施



沿道の皆さまに、できるだけご迷惑のかからないように工事を行います。



⑪都市計画道路の完成



多くの皆さまのご理解とご協力により、都市計画道路が完成します。

概ね5～7年

見開き右側

⑥用地折衝・協議



対象となる皆さまと、土地の取得・家屋移転などについて、個別に協議させていただきます。

⑦ 契約・補償金の支払い



話し合いがまとまりますと、契約をとりかわし、補償金をお支払いします。

⑧物件移転



取得させていただく土地にある家屋などの物件を移転させていただきます。

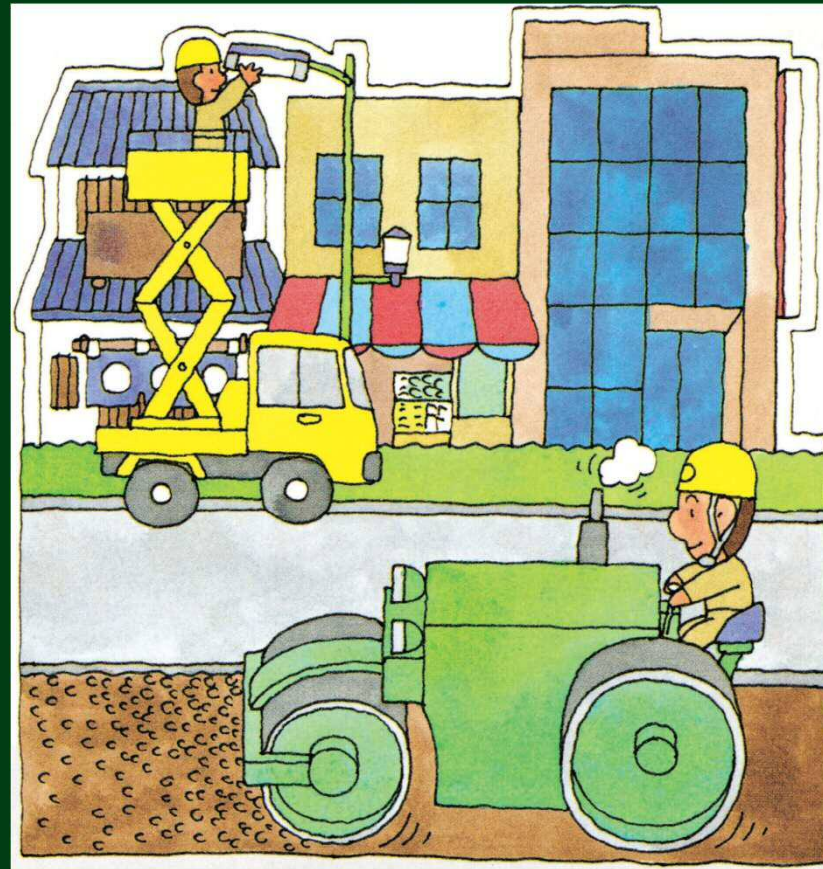
⑨ 工事説明会



沿道の皆さまに、工事計画の概要を説明します。

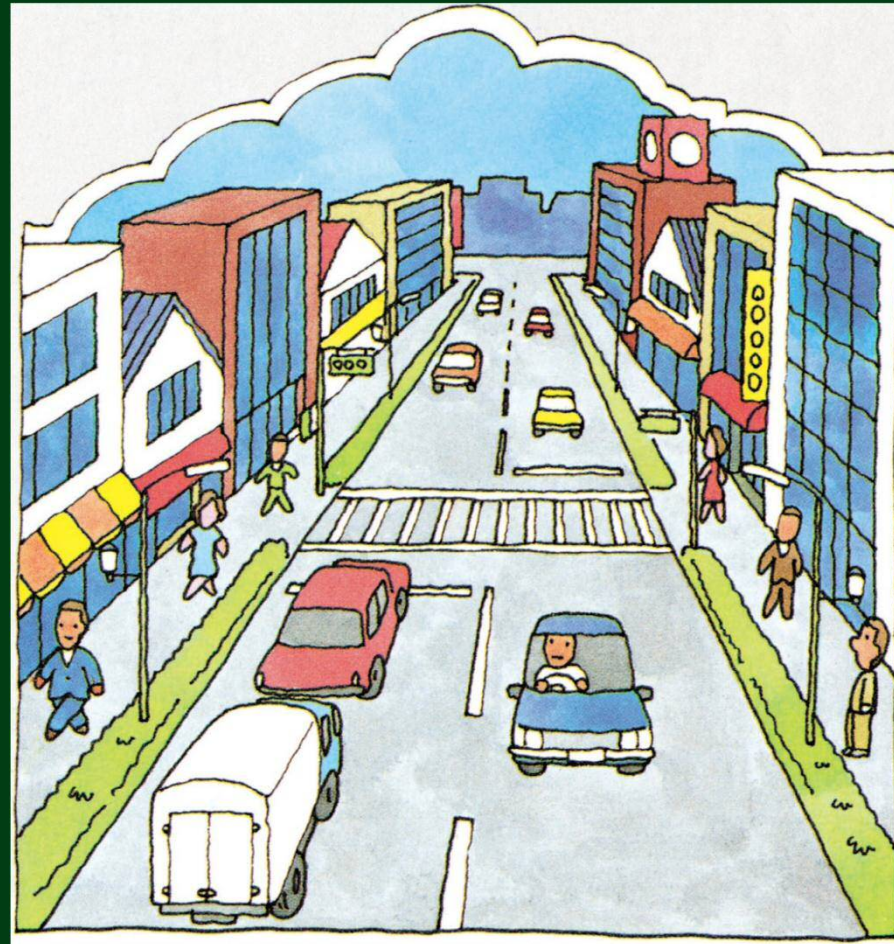
なお、チラシの配布により工事説明に代えさせていただきます場合がございます。

⑩工事の実施



沿道の皆さまに、できるだけご迷惑のかからないように工事を行います。

⑪都市計画道路の完成



多くの皆さまのご理解とご協力により、都市計画道路が完成します。

事業概要

路線の概要（整備状況）



凡例

— 事業中及び手続中區間

— 当該區間

事業の概要

都市計画道路名	立川都市計画道路 3・2・4 号新青梅街道線	
都市計画決定	当初都市計画：昭和36年10月（幅員 18 m） 変更都市計画：平成17年3月（幅員 30 m）	
起点 ～ 終点	第2工区	武蔵村山市学園三丁目地内 ～同市中央一丁目地内
	第4工区	武蔵村山市三ツ藤三丁目地内 ～同市中原三丁目地内
延長	第2工区	約 1.2 km
	第4工区	約 1.2 km
車線数	往復 4 車線	
道路幅員	30 m	

第2工区 事業区間 平面図



凡 例

 事業化予定範囲

第4工区 事業区間 平面図



凡 例

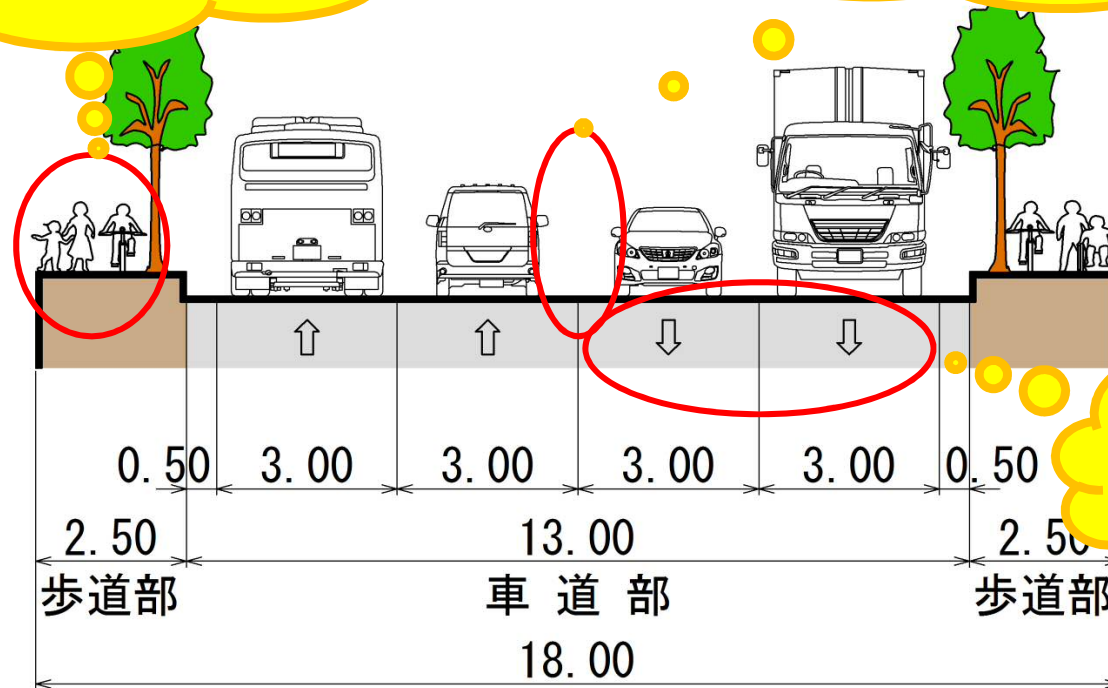
 事業化予定範囲

事業の効果

安全で快適な道路空間の確保

歩行者と自転車が
同じ空間を利用

中央分離帯がない



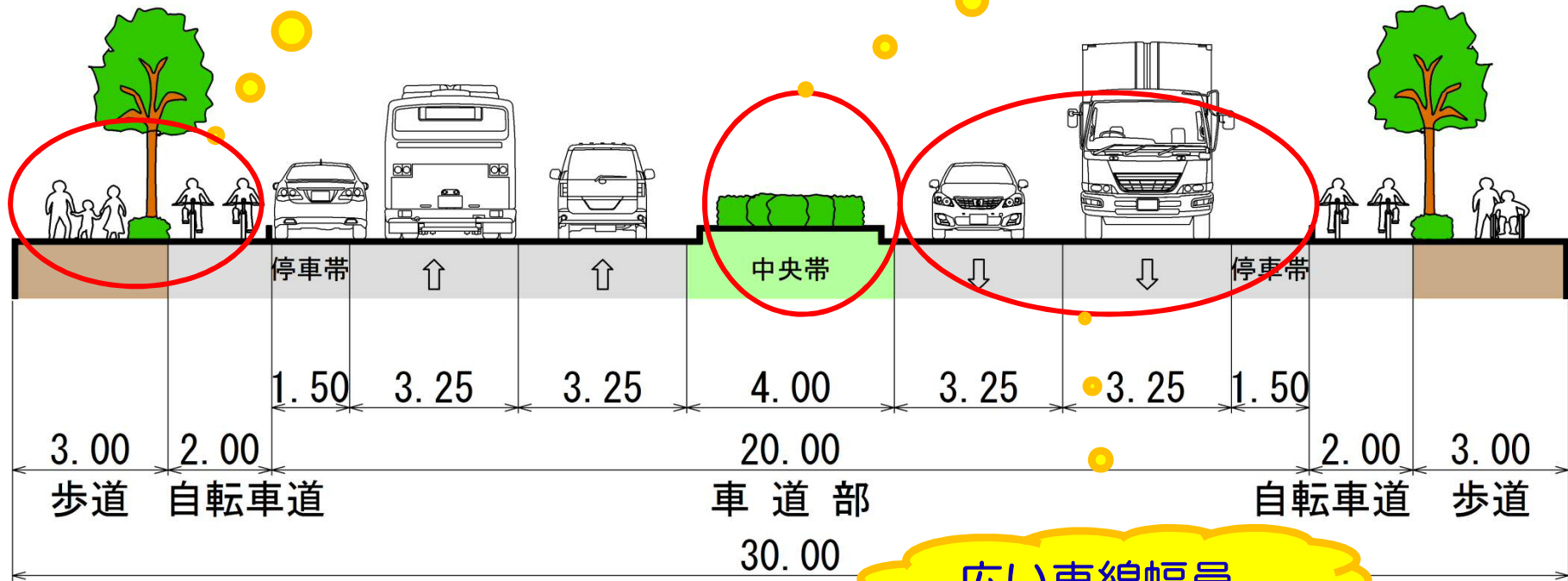
狭い
車線幅員

現況断面（一般部）

安全で快適な道路空間の確保

歩行者と自転車の走行空間を物理的に分離

中央分離帯

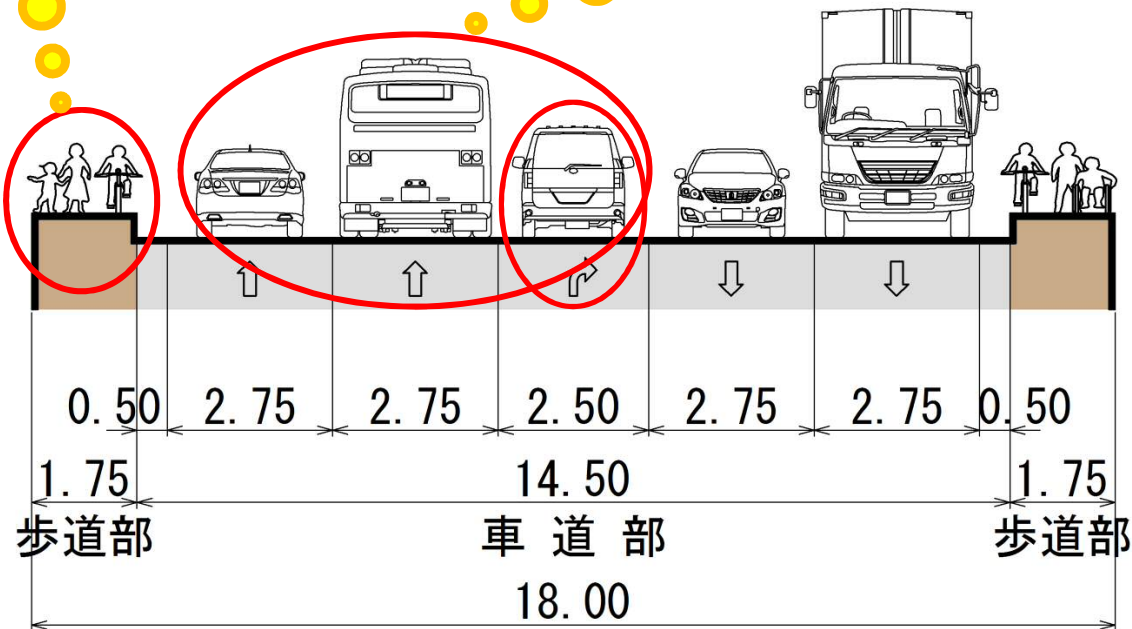


計画断面 (案) (一般部)

交通渋滞の緩和

一般部より狭い歩道

一般部よりも更に狭い車線

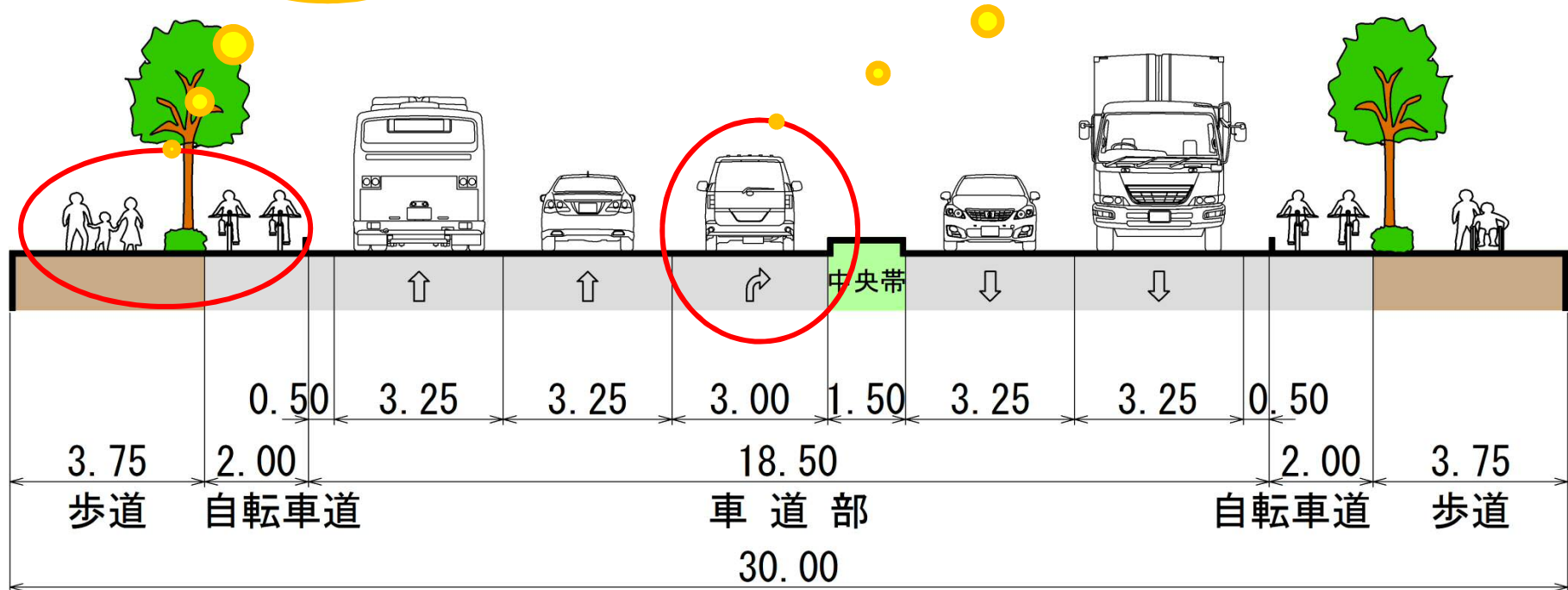


現況断面（交差点部）

交通渋滞の緩和

一般部と同様に、
十分な幅員を確保

中央分離帯部に
右折レーンを設置



計画断面（案）（交差点部）

無電柱化による防災機能の強化など

良好な都市景観の創出



都市防災機能の強化



安全・快適な歩行空間の確保

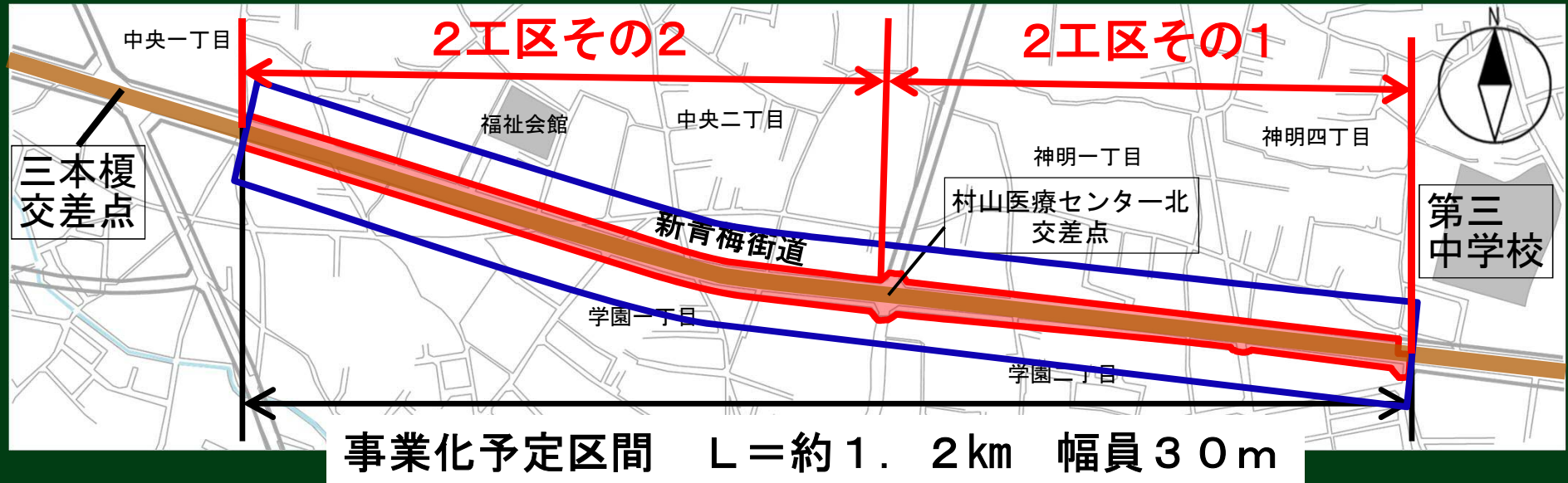


現況測量および 用地測量について

作業時期

現況測量 : 本年 11月下旬頃～

第2工区 現況測量範囲



凡 例

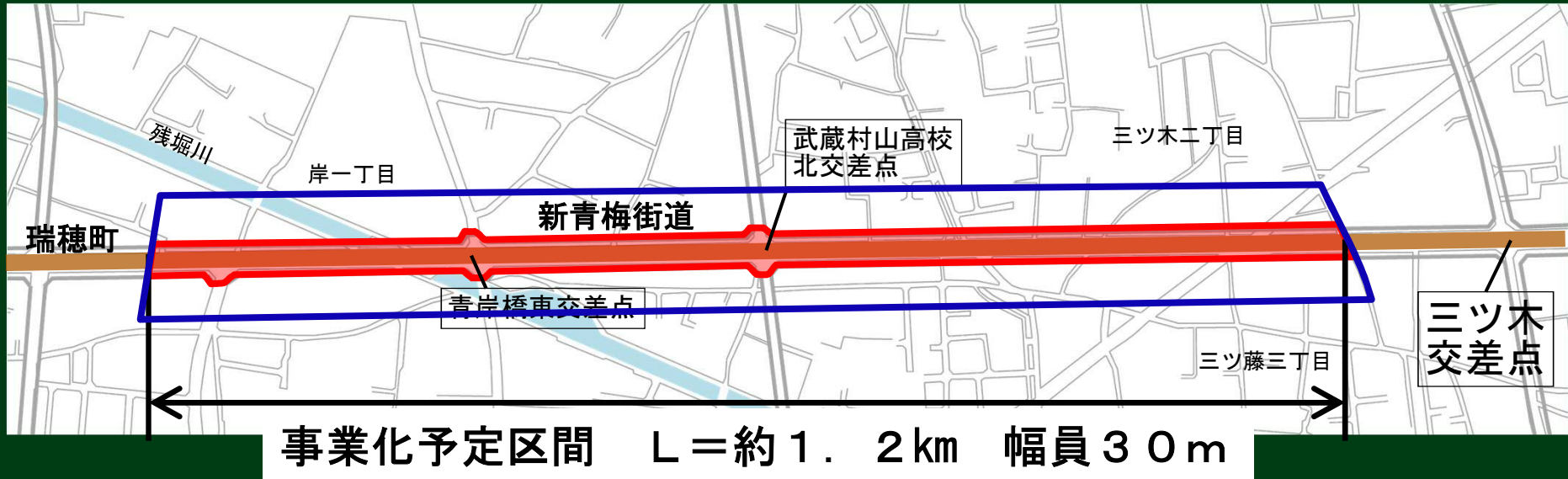


事業化予定範囲



測量予定範囲

第4工区 現況測量範囲



凡 例



事業化予定範囲



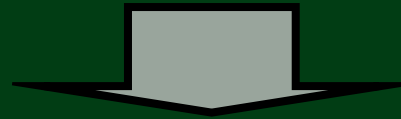
測量予定範囲

現況測量の流れ

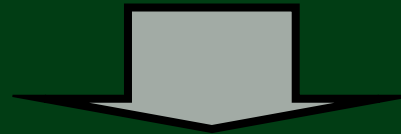
1. 測量の基準となる点の設置



2. 皆様方の土地や建物、道路等の位置の測量



3. 道路の中心線を現す杭の設置



4. 道路の縦断および横断方向の高さの測量

現況測量に伴う敷地内への立ち入り

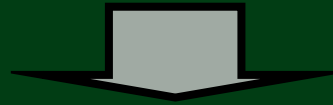
現況測量に伴い、皆様方の敷地内に2回程度、立入る場合があります。

1. 皆様方の土地や建物などの位置を測量する時
2. 道路の縦断方向や横断方向の起伏を測量する時

皆様方の敷地に立ち入る際には、必ずお声がけ等をいたしますので、ご協力をお願いいたします。

用地測量の流れ

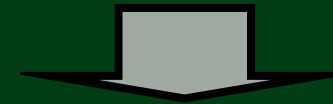
1. 境界を確認するための資料収集等



2. 境界を確認するための現地立会い

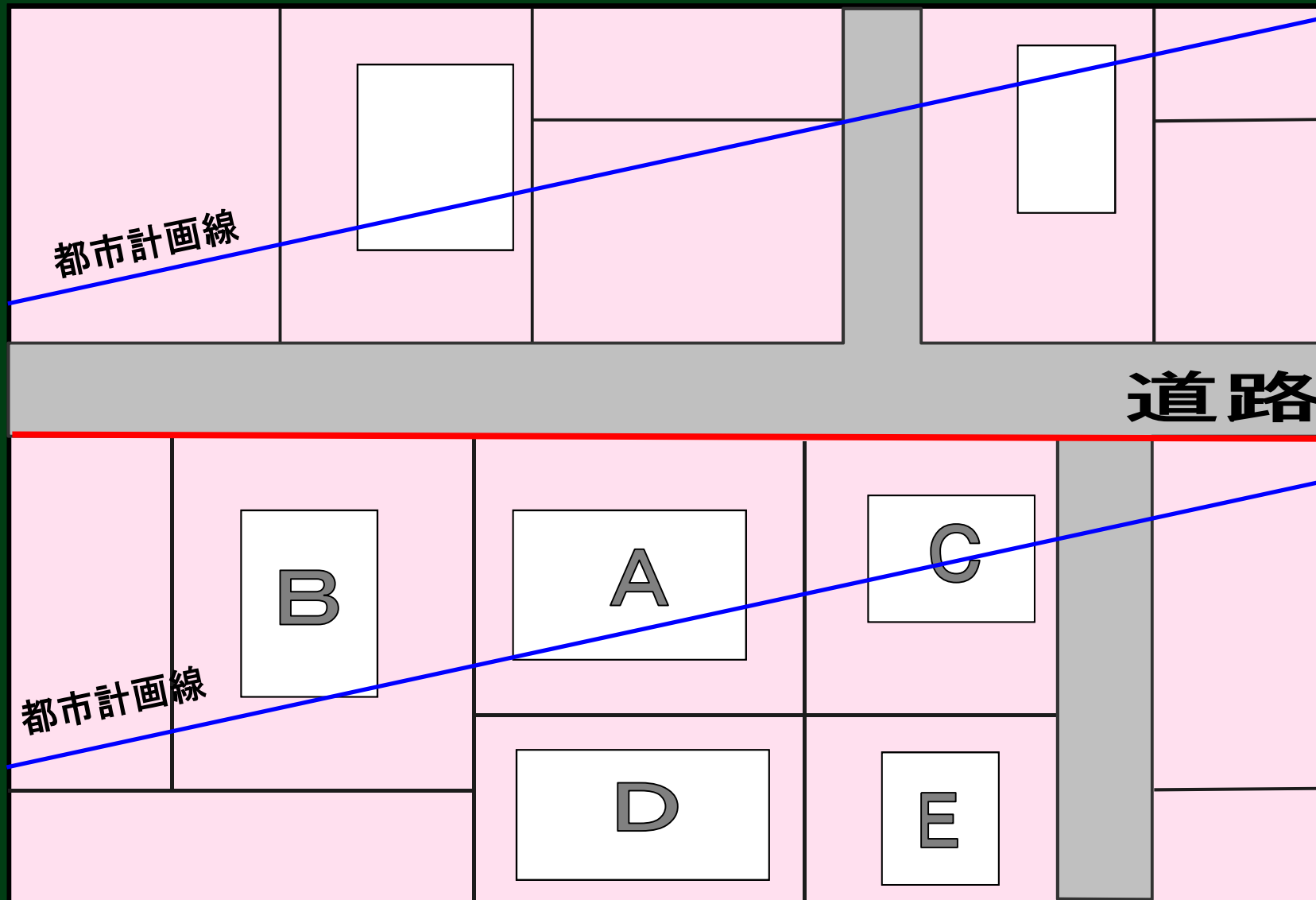


3. 境界点の測量

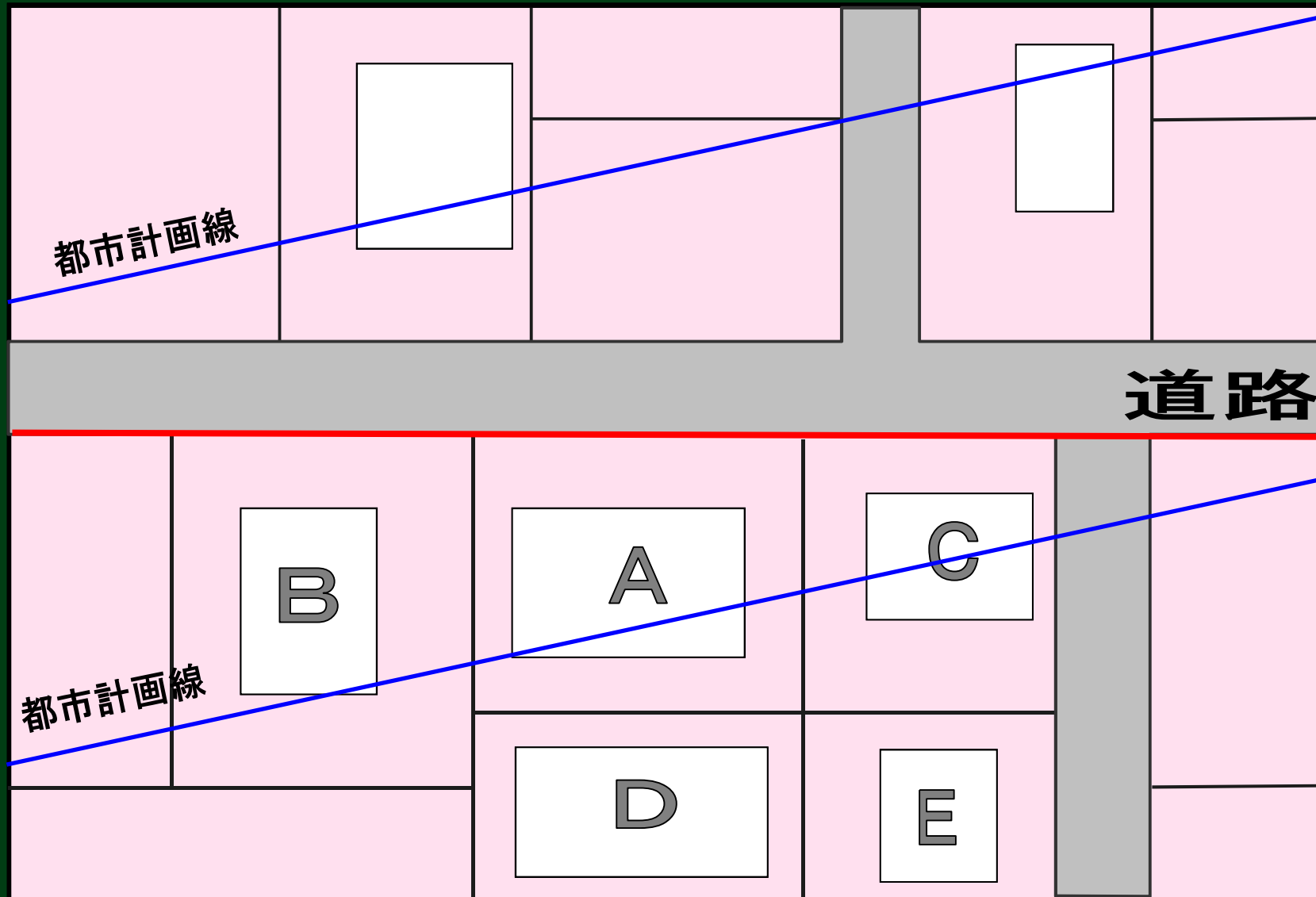


4. 都市計画線の位置を現す杭等の設置

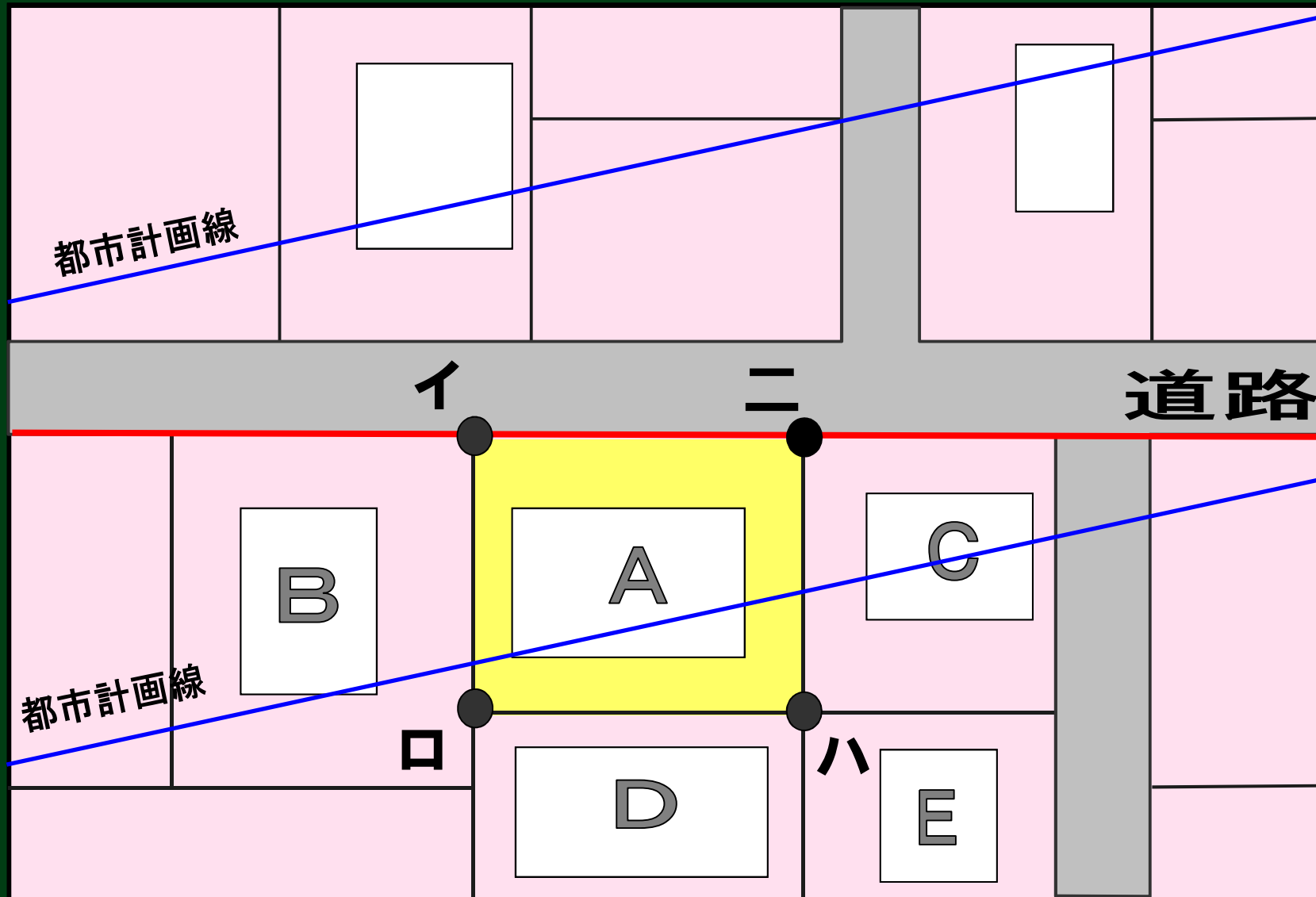
公共用地と私有地との境界を確認する手順



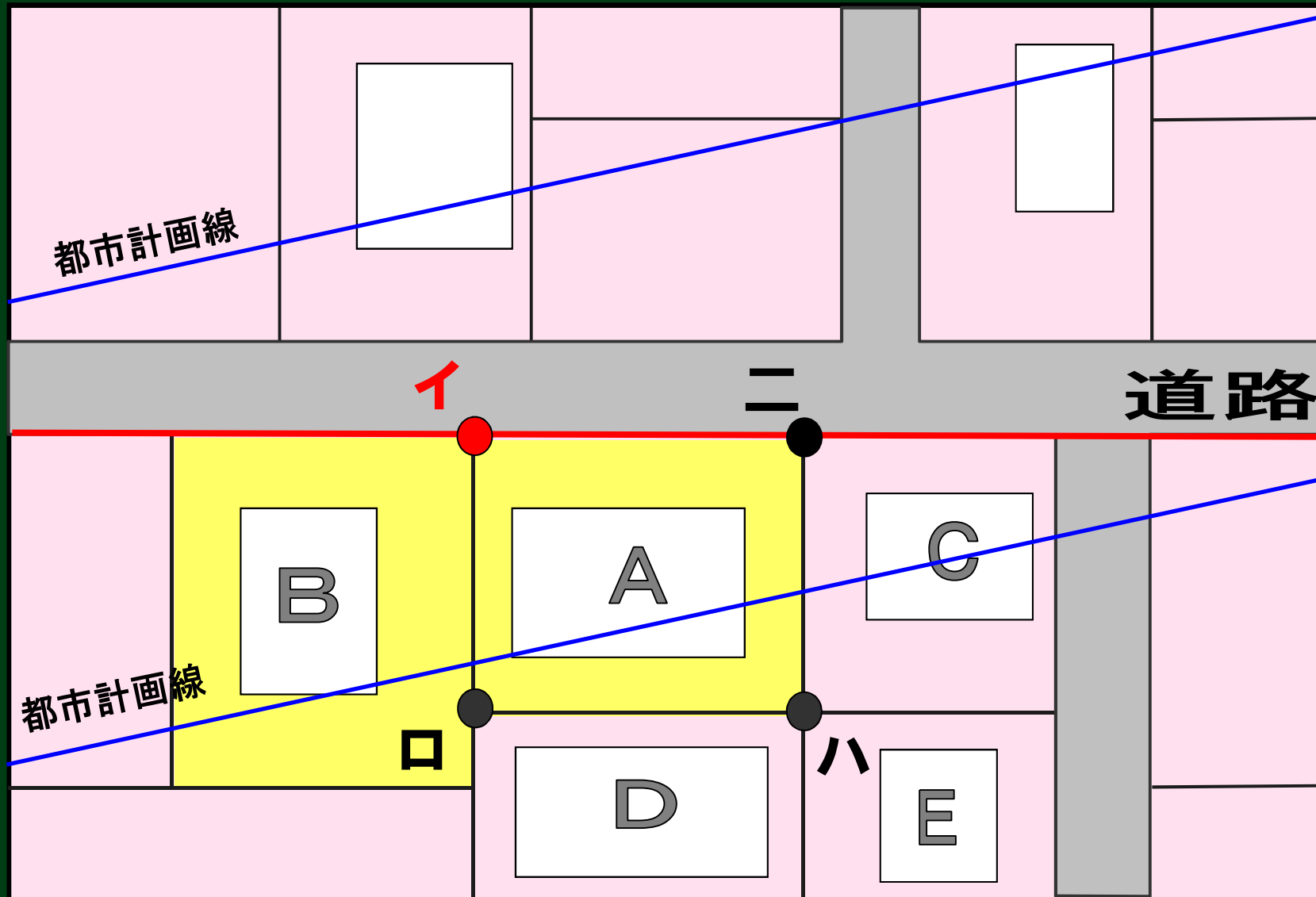
私有地と私有地との境界を確認する手順



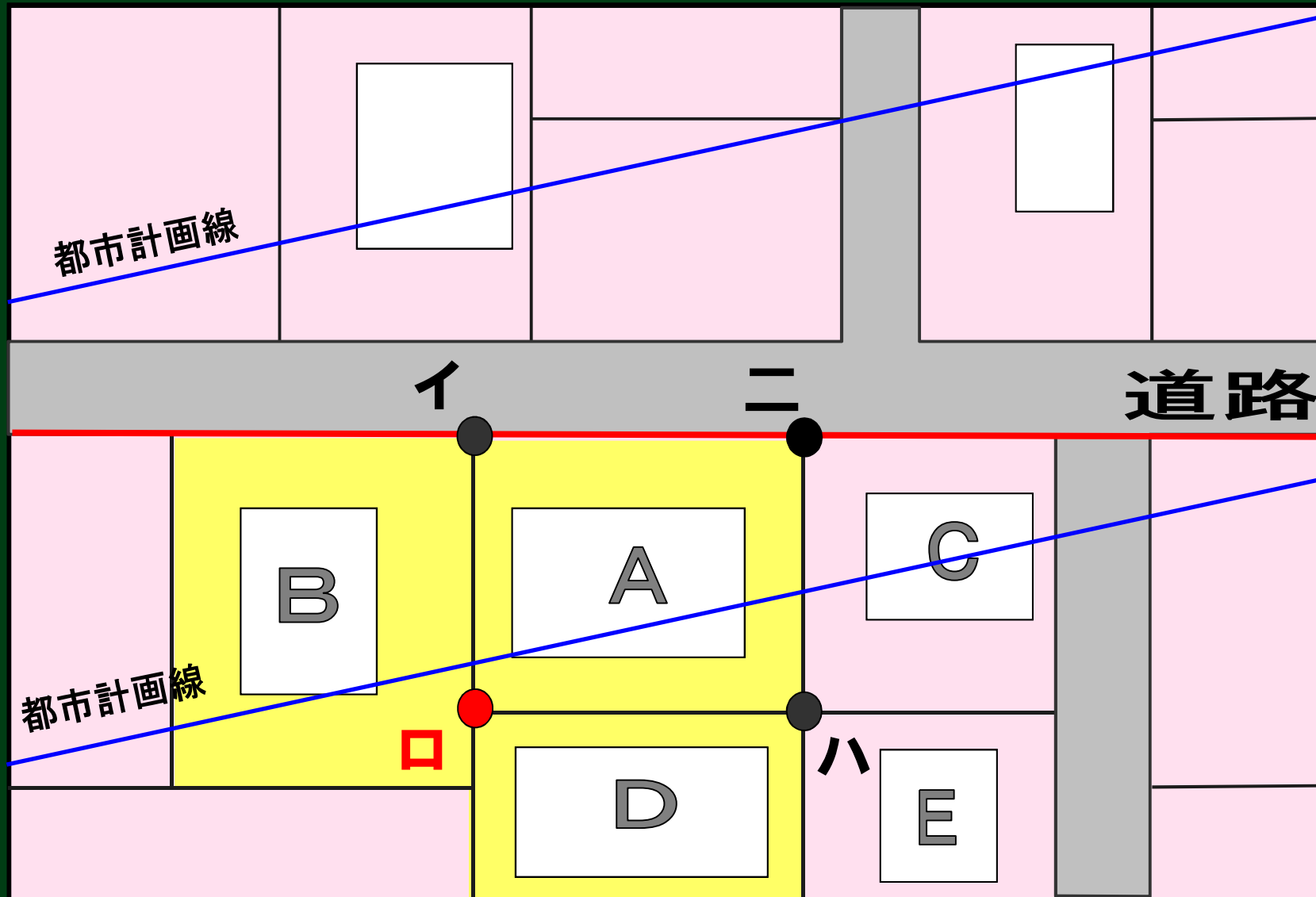
私有地と私有地との境界を確認する手順



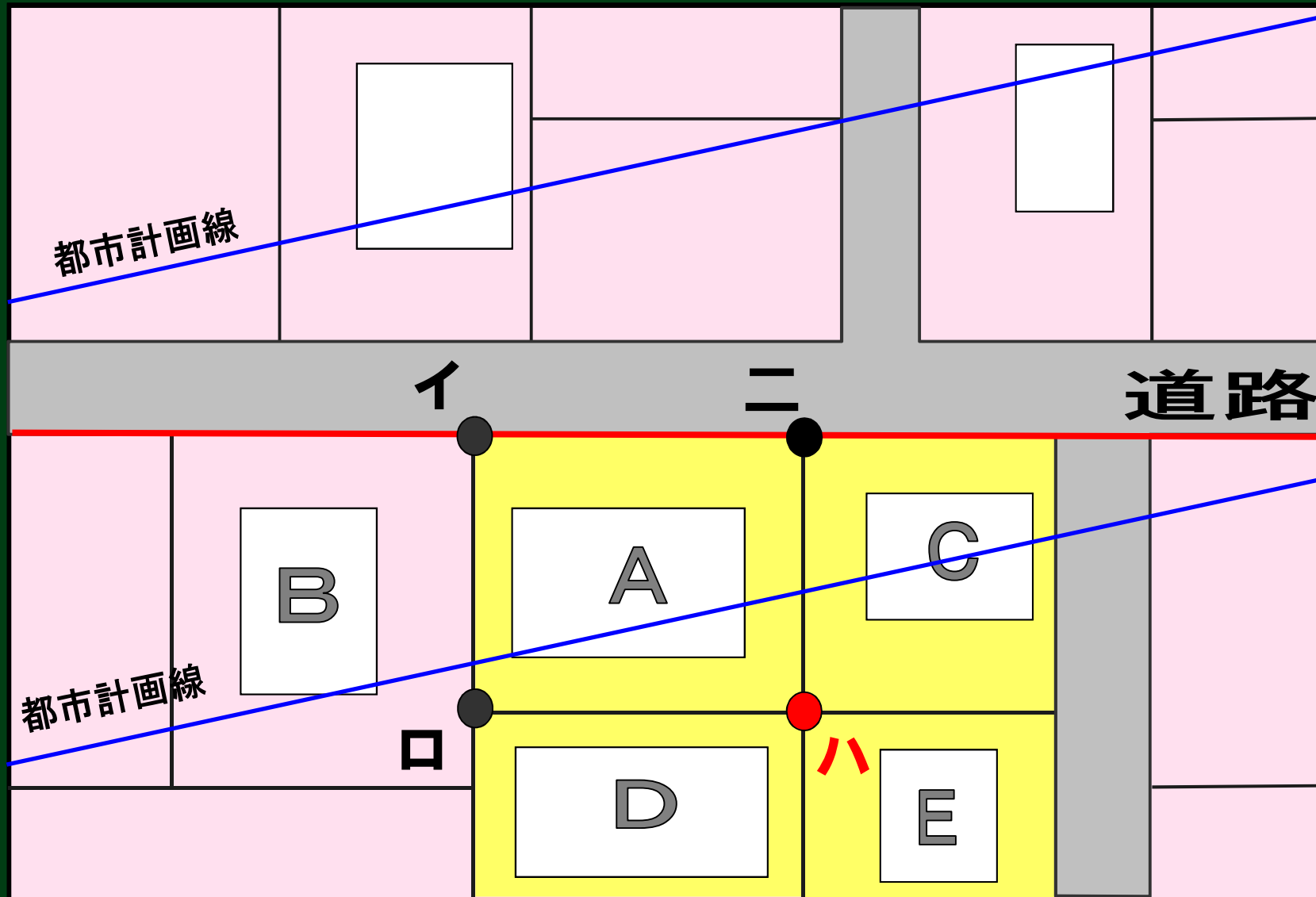
私有地と私有地との境界を確認する手順



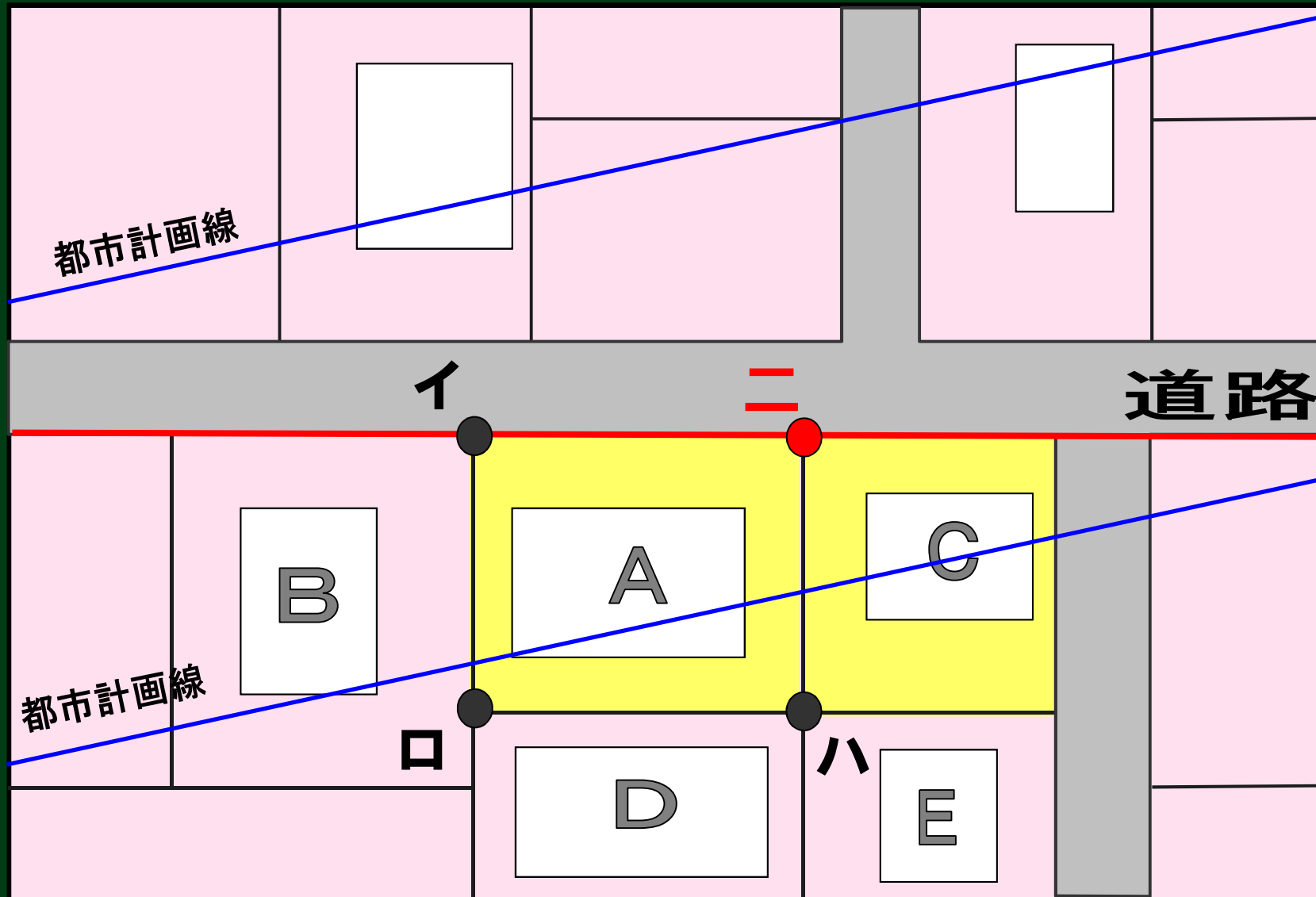
私有地と私有地との境界を確認する手順



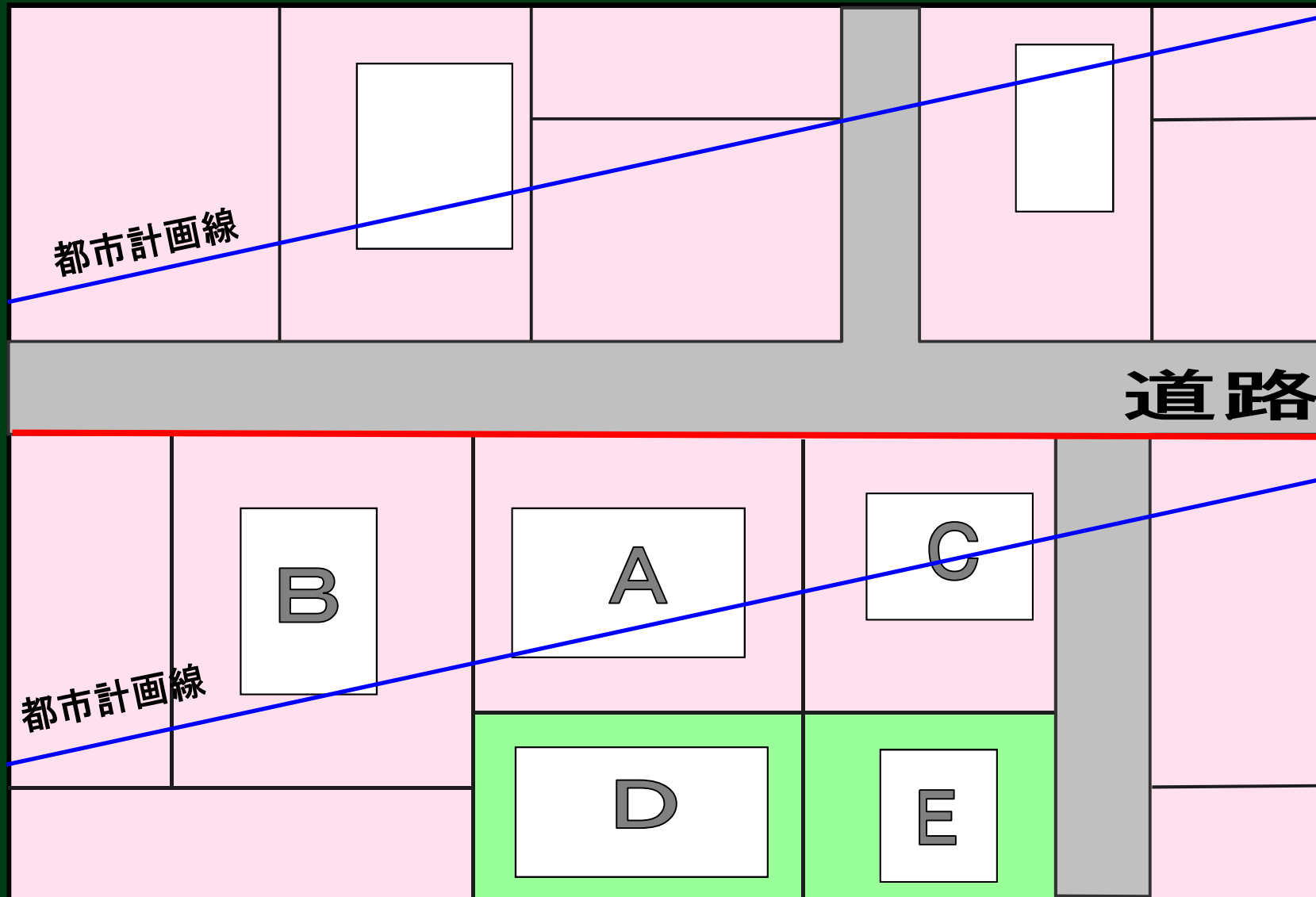
私有地と私有地との境界を確認する手順



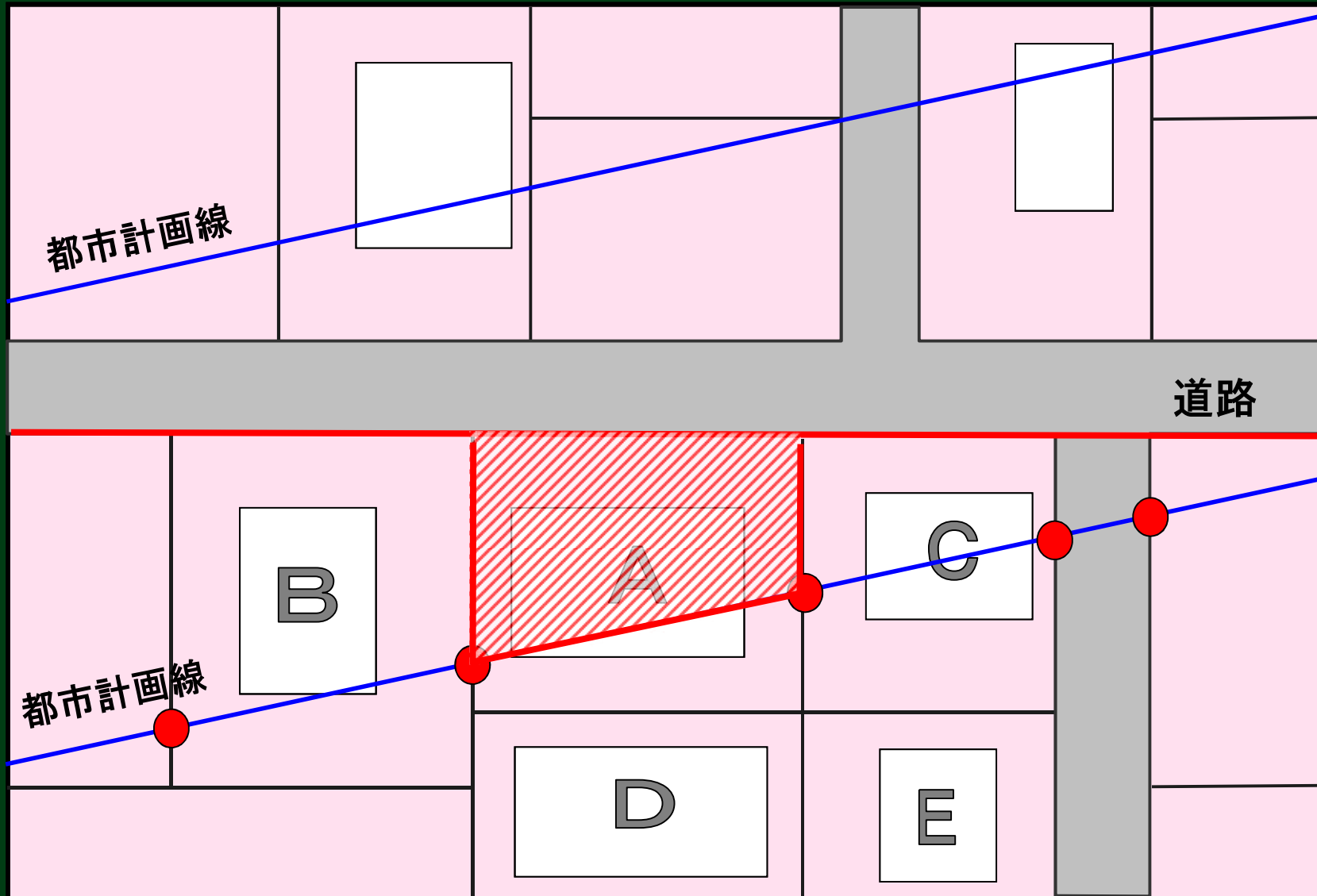
私有地と私有地との境界を確認する手順



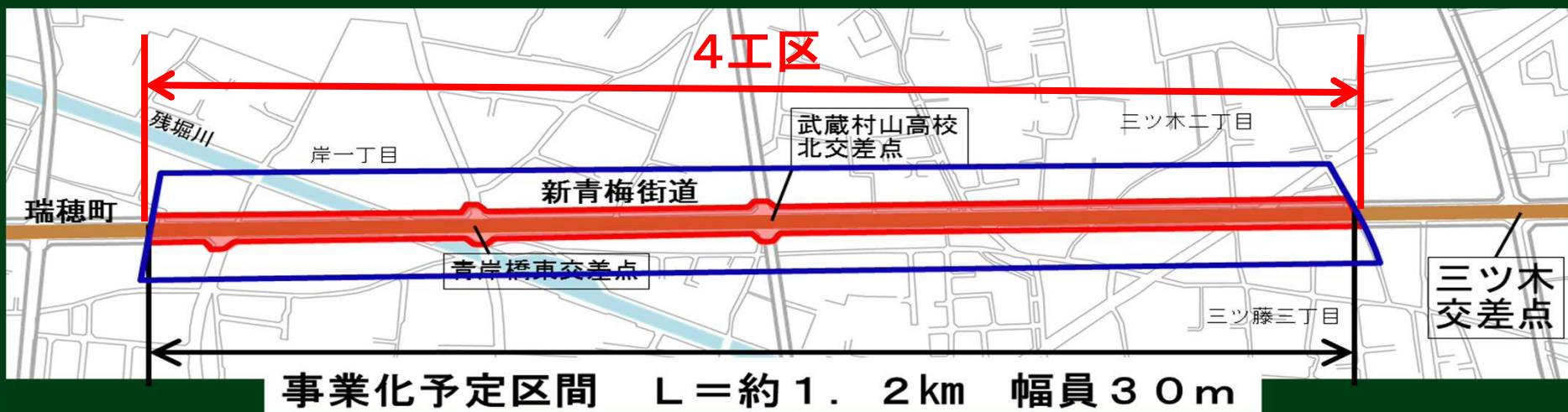
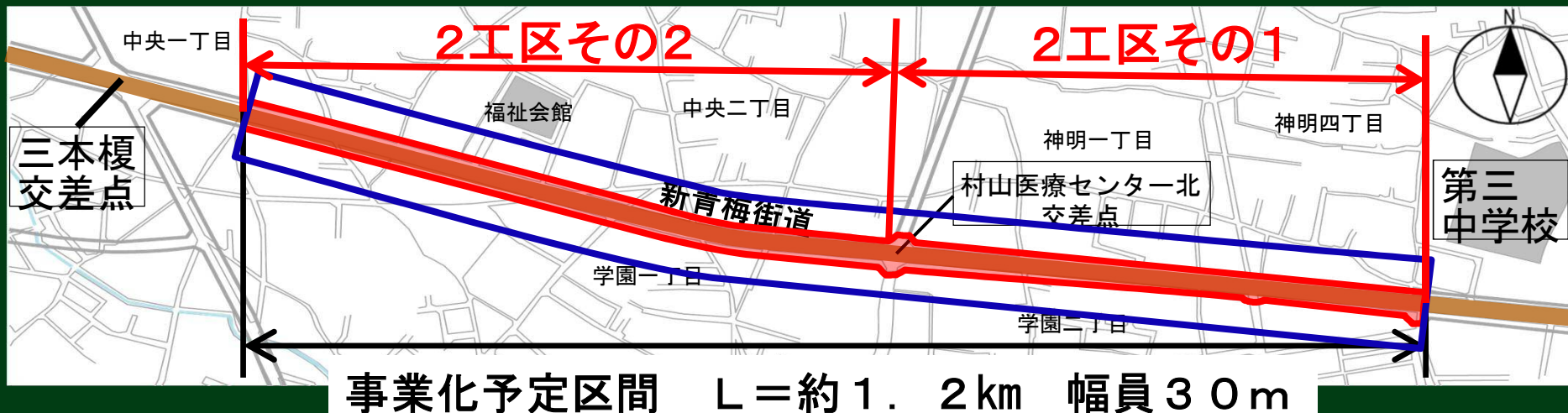
私有地と私有地との境界を確認する手順



4. 都市計画線の位置を現す杭等の設置



第2工区・第4工区 測量業者紹介



凡 例



事業化予定範囲



測量予定範囲

境界立会いの通知について

北北建工 第 号

土地境界立会いについて

道路 計画のため、あなたが 所有 されている
河川 借地

町 丁目 番地

の土地と、隣地との境界を实地調査いたしますので、
誠にご多忙中恐縮ですが、

平成 年 月 日 午前・午後 時 分

上記場所にお立会いください。

なお、雨天の場合は、当日の立会いを取りやめること
とし、 月 日 同時刻といたします。

小雨の時には行います。

立会いにさいしては

- ・この通知状と印鑑(みとめ)をご持参下さい。
- ・参考となる図面又は書類があれば、ご持参下さい。
- ・代理人に立会いさせる場合は、委任状を持参させて下さい。
- ・当日立会いできない場合は、またご不明の点がありましたら、
下記へお問い合わせ下さい。

平成 年 月 日

電 話
担 当

見
本

身分証明書と腕章の見本

第 号
身分証明書

住所

氏名 (才)

昭和 年 月 日生

勤務先

上記の者は東京都施行の下記委託・測量に従事する者であることを証明する。

記

1. 委託件名

2. 委託箇所 自 至

3. 委託期間 自 平成 年 月 日 至 平成 年 月 日

平成 年 月 日

東京都北多摩北部建設事務所長

1270



測量作業は、東京都が委託した測量会社が行います。

測量にあたっては、身分証明書を常に携帯し、腕章をつけて作業を行ってまいります。

身分証明書と腕章の見本



測量作業は、東京道路整備保全公社が委託した測量会社が行います。

測量にあたっては、身分証明書を常に携帯し、腕章をつけて作業を行ってまいります。

今後の事業の流れ

事業概要及び測量説明会

本日実施

現況測量の実施

平成26年11月下旬頃～

用地測量の実施

平成27年度（予定）

事業認可取得（事業着手）

平成27年度（予定）

用地説明会

平成27年度（予定）

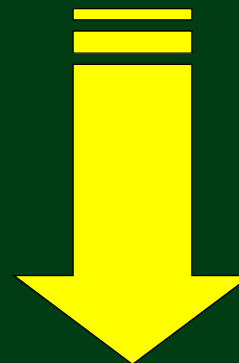
用地の取得

工事の実施・都市計画道路完成

概ね1～2年

5年～7年

概ね



皆様のご理解とご協力を
お願いいたします。

東京都